

環境に配慮した紙おむつを使用した 紙おむつのサブスク事業を実施します

保護者の荷物負担軽減の取組として、市立保育所全園で実施している紙おむつの定額利用サービス事業（以下、サブスク事業）において、ユニ・チャーム株式会社様が開発した、環境に配慮した施設専用の紙おむつ「マミーポコパンツ RefF（リーフ）」を令和6年10月1日から全国の公立保育園としては初めて導入します。

1 事業概要

市立保育所では、保護者の荷物負担軽減の取組として、「にもつ軽がる保育園」事業を展開しています。その取組として、令和6年6月より、紙おむつのサブスク事業を実施しており、利用を希望する保護者にはサービス提供事業者と直接契約をしていただき、事業者が保育園に紙おむつを届けます。これにより、保護者は紙おむつへの名前書きや保育園への持参、在庫管理の負担が解消でき、また、保育士は園児一人ひとりに行っていた紙おむつの管理が不要となります。

本事業では事業の利用促進のため、月額500円の利用料補助を行っています。

2 製品概要

(1) 製品名

マミーポコパンツ RefF（リーフ）

(2) 特長

使用済みの紙おむつから、水平リサイクルにより取り出した「再生パルプ」を使用することで、従来品と同等品質のままに、環境に配慮した製品となっています。

(3) その他

紙おむつだけでなく、配送時の梱包用段ボールやパッケージにおいても、再生素材の活用やインク量の削減など、環境への配慮に取り組んでいます。

また、保育園でのサブスク事業を想定し、保育士が在庫管理をしやすいようパッケージや紙おむつのデザインにも工夫がされています。



お問合せ先

こども青少年局保育・教育支援課長 大槻 彰良 Tel 045-671-2701



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

